

徳島発！スマート予算事業一覧表

徳 島 県

目 次

	頁
I 進化する！「ゼロ予算」事業	
1 ゼロ予算事業 -----	1
2 県民協働・スポンサー事業 -----	10
II 展開する！「価値創造」事業	
3 リタイアインフラ価値創造事業 -----	15
4 歳出の中から歳入を生み出す取組み -----	17
III 先導する！「未知挑戦」事業	
5 実証実験・モデル事業 -----	21
6 新未来実装事業 -----	27

◆ゼロ予算事業一覧

番号	事業名	事業内容	担当課名
1	毎月1点検運動	県下の防災体制の更なる向上を図るため、年間を通じ、「家具固定」「火災予防」「津波避難」などの「毎月1点検運動」を県庁各部署及び外部組織との連携と協力のもと実施する。	危機管理政策課
2	勤事業所連携消防団加入促進事業	事業所等に対し消防団への理解や加入を促進するため、県職員が事業所等に出向き講習会等を開催する。	消防保安課
3	交通安全マナーアップキャンペーン	県民の交通マナー向上を図るため、月1回街頭でマナー遵守を呼びかける。	消費者くらし政策課
4	徳島消費者行政プラットフォーム活用・情報発信事業	県職員や消費生活相談員等の消費者行政を支える人的資源の増強を図るため、「消費者行政新未来創造オフィス」職員による「消費者行政・消費者教育」の「出前講座」を実施する。 「消費者行政新未来創造プロジェクト」の取組みを発信するため、常設展示等を行う。	消費者くらし政策課
5	動物愛護ボランティア育成・協働事業	地域に根ざした動物愛護及び適正管理の推進のため、地域で活動するボランティアの人材確保と育成を図り、行政と民間とが一体となって啓発活動を実施する。	動物愛護管理センター
6	生活支援ロボットを活用した社会参加実証事業	心身の機能が低下し動けなくなる「生活不活発病」を予防するとともに、高齢化社会における介護負担の増加や災害時の避難など県民が直面する課題を解決し、県民生活の安全安心の実現を図るため、寄附いただいた生活支援ロボットを活用し、実証実験を行う。	総合政策課
7	知ってもらおう！「徳島・ふるさと納税の今！」発信事業	今年度より、寄附申込みいただいた方の中で、メール配信を希望する方に限り、徳島県やふるさと納税の情報発信（メルマガ）を行い、ふるさと徳島の魅力をアピールし、「ふるさと納税」の促進を図る。	総合政策課 〈広域行政室〉
8	県庁ふれあいセンター・県民ホールを活用した市町村情報発信事業	県庁に来庁する県民等に対し、市町村情報を発信するため、県庁ふれあいセンターや県民ホールを活用し、市町村の希望に応じて、パネル展示等を行うとともに、市町村情報コーナーの管理・運営を行う。	市町村課 地域振興課
9	「とくしま創生☆若者『絆』プロジェクト」出前講座	「若者世代」への地方創生の「理解と実践」を図るため、中高生や大学生を対象に「地方創生」と「RESAS（地域経済分析システム）」の出前講座を実施する。	地方創生推進課
10	とくしま移住促進・フォローアップ事業	移住者の定着や地域での活動を支援するため、空き家を活用した地域活性化事業や都市と地方の交流事業など、「移住者の新たな地域貢献事例」を県HPやSNSで発信する。	地方創生推進課

◆ゼロ予算事業一覧

番号	事業名	事業内容	担当課名
11	「ICT（愛して）まなびプロジェクト」事業	将来のICT人材を育成するため、ICT企業などとタイアップし、子どもでも楽しめる体験型のICT機器に触れる機会を創出する。	地域振興課
12	広報媒体による被災地復興支援事業	災害の記憶の風化を防止し、中長期的な助け合いや支援の一助とするため、被災地となった自治体と連携し、被災地の復興に向けた取組みや復興の様子などを広報紙等に掲載することにより県民に情報発信を行う。	秘書課
13	OUR徳島電子版強化事業	県広報紙の電子版を強化し、パソコンやスマートフォン等への閲覧機会を増やすことにより、時代に即した県政情報発信を行う。	秘書課
14	テレワーク推進事業のうち「在宅勤務推進事業」	ICTを活用し仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）や災害時における業務継続を図るため、全職員を対象に、自宅から庁内システムにつながる業務に従事する「在宅勤務」を行う。	人事課 〈行政改革室〉
15	ゆめバンクとくしま運営事業	NPOの自立と発展を図るため、ゆめバンクとくしまを運営することで県民や企業からの「お金」や「もの」、「人」などの支援を必要とするNPO団体等につなぐ。	県民環境政策課
16	ボランティア情報メール配信事業	ボランティア活動への参加を希望する方に対し、今後の募集情報を適宜お知らせするため、とくしま県民活動プラザに登録していただき、社会貢献活動団体が行うボランティア活動等への参加募集についてメール配信を行う。	県民環境政策課
17	人権行政ネットワーク事業	県、市町村、隣保館が相互に連携・協力して、様々な人権課題を解決するため、「徳島県人権行政ネットワーク連絡会議」を開催し、地域の実情に応じた取組みを推進する。	男女参画・人権課
18	自然エネルギー活用プロジェクトチーム（仮称）の創設	エネルギーの地産地消、地域経済の活性化、ビジネスチャンスの創出を推進するため、産学官金連携による自然エネルギー活用推進体制を構築する。	環境首都課 〈自然エネルギー推進室〉
19	「みんなで水質汚濁を考える教室」開催事業	生活排水による水質汚濁を低減するため、小中学校等を対象に、家庭からの汚濁負荷を減らすことを心がけてもらえる講義や実習を行う。	環境管理課
20	とくしまの「あおぞら発見」学習事業	大気環境保全への意識と関心を高めるため、大気環境測定車による大気環境測定の間を活用して、小学校・地域住民等を対象に環境学習を実施する。	環境管理課
21	「四国八十八箇所霊場と遍路道世界遺産チャレンジ講座」開催事業	世界遺産登録に向けた気運の醸成を図るため、四国遍路文化や世界遺産についての出前講座を実施する。	文化資源活用課

◆ゼロ予算事業一覧

番号	事業名	事業内容	担当課名
22	④「板東俘虜収容所」について知る県立学校出張授業	「板東俘虜収容所」の史実を伝え、その魅力を知ってもらい、郷土に誇りを持ってもらうため、県立学校において、「板東俘虜収容所」に関する出張授業を行う。	文化資源活用課
23	若者と連携した自殺予防啓発事業	自殺予防の啓発を図るため、県内の学生等と連携し、大学祭における啓発活動、相談窓口の周知及び啓発グッズのデザイン検討・作成などを行う。	保健福祉政策課
24	健康寿命アップ!とくしま健康づくりチャレンジャー登録事業	「健康づくり」の活動に積極的に取り組む県民を増やすため、広く県民から「とくしま健康づくりチャレンジャー」を登録し、「健康チャレンジカード」の活用等により健康行動を行うことができるきっかけを作るとともに、家族や地域での活動にもつなげる。	健康づくり課
25	健康とくしま運動応援事業	県民の健康づくり意識の向上を図るため、各種団体、企業等と協定を締結し、健康とくしま運動の普及を促進する。	健康づくり課
26	がん検診受診促進応援事業	がん検診の受診率アップを図るため、民間企業等とがん検診受診に関する協定を締結し、従業員並びに関係者等のがん検診受診促進の啓発や、職場におけるがん患者の理解などを促進する。	健康づくり課
27	④精神障がい者地域支援システム構築事業	統合失調症をはじめとした精神障がい者の入院の減少や地域生活への移行・継続に向けた支援を推進するために、多職種による訪問支援チームにより、当事者や地域関係者への専門的な支援を行う。	健康づくり課
28	おいしくお酒をのむための教室開催事業	適正な飲酒習慣の確立と、退職後の依存症発症を予防するため、働き盛りの年齢を対象とした「おいしくお酒をのむための教室」を開催する。	精神保健福祉センター
29	健康サポート「薬剤師出前相談」事業	健康サポート薬局届出制度の拡充を図るため、「薬局から地域へ出かける薬剤師」により地域住民の健康を複数薬局で支える体制づくりを行う。	薬務課
30	企業立地候補物件等確保事業	製造業、情報通信関連産業等の誘致を促進するため、各関係機関との連携体制を充実することにより、企業が立地可能な遊休地・遊休施設の効果的な情報収集及びPRを行うなど、企業誘致の受入体制を充実する。	企業支援課
31	遊休公共施設企業立地検討事業	旧庁舎及び廃校舎等の遊休公共施設を有効活用するため、各市町村、教育委員会など各関係機関と連携し、情報収集を行うとともに、その活用方法を検討する。	企業支援課
32	「LED王国・徳島」魅力発信事業	「LED王国・徳島」の認知度向上と「LEDと言えば徳島!」のブランド化を図るため、LED活用事例や「光の八十八ヶ所めぐり」認定地を「LED王国・徳島」の専用ホームページやSNS等で積極的に発信する。	新未来産業課

◆ゼロ予算事業一覧

番号	事業名	事業内容	担当課名
33	日本弁理士会との知的財産活用事業	知的財産の活用による地域の活性化を図るため、日本弁理士会と本県の間で締結した「協定」を活用し、企業向け研修や企業相談等の際に、日本弁理士会から専門弁理士の紹介、運営支援等を受ける。	新未来産業課
34	「とくしま知的財産権活用促進ネットワーク」強化事業	県内企業等の抱える課題解決を図るため、「とくしま知的財産権活用促進ネットワーク」参画機関の連携を密にし、県内企業等からの相談や、解決のための支援を行う。	新未来産業課
35	「とくしま高機能素材活用コンソーシアム」連携強化事業	様々な分野への応用が期待されている高機能素材（CFRP、CNF等）の企業における活用を図るため、「とくしま高機能素材活用コンソーシアム」を活用し、先進的な事業や各種助成事業等の情報提供を積極的に行う。	新未来産業課
36	観光「とくしまLOVE」創造事業	県民参加型の観光誘客を促進するため、徳島の観光情報を率先してSNSやHP、ブログで発信するサポーターとして、徳島の観光振興に寄与する「とくしまLOVE企業」や、徳島を愛する「とくしまLOVE県民・県職員」の募集・認証を行い、イベント情報を定期的に提供する。	観光政策課
37	高校生との商品開発展開事業	「顧客が買いたい県産品」の販路拡大を図るため、県内高等学校等とのコラボレーションによる新たな視点を取り入れた商品開発、販売を支援する。	観光政策課
38	県産品「地産知消」推進事業	「県民に愛される県産品」の消費拡大を図るため、物産関係団体等と連携し、県産品への理解や興味、「地産知消（知って消費する）」を推進する体験型の出前講座を実施する。	観光政策課
39	「みんなで防除」頼れる農業保険PR事業	農業保険事業のPR及びサービス向上を図るため、農業共済組合が行う共同防除を推進するとともに、地域の農家に対する啓発等を支援する。	農林水産政策課
40	「阿波ふうど」SNS魅力発信事業	徳島の食「阿波ふうど」の魅力や価値を全国に発信するため、県公式「阿波ふうど」Facebook・Twitterを活用して情報発信を行う。	もうかるブランド推進課
41	漁業就業マッチング強化事業	新規漁業就業者の確保を図るため、東京、徳島に開設した「とくしま漁業就業マッチングセンター」において、受入先となるベテラン漁業者や受入条件に関する情報のデータベース化を行い、円滑なマッチング体制を整備する。	水産振興課
42	農業土木職員採用説明会開催事業	農業生産の基盤となる土地改良施設の整備等を担う人材を確保するため、大学等で実施される説明会に職員を派遣し、採用試験の概要や職員の具体的な業務内容、徳島県の目指す農業の将来像を説明するとともに、問合せ等に対応する。	農山漁村振興課
43	農地・農業用施設に対する防災出前講座推進事業	大規模災害発生時の農地・農業用施設に対する災害への備えについて、必要な情報を提供するため、専門的知識を有した職員による防災出前講座を実施する。	生産基盤課

◆ゼロ予算事業一覧

番号	事業名	事業内容	担当課名
44	森林（もり）の情報発信プラットフォーム構築事業	より多くの県民に対してワンストップによる森林情報を提供するため、本県森林に関する各種情報の地図データを整備するとともに、徳島県総合地図提供システムをベースとした「森林（もり）の情報発信プラットフォーム」を構築する。	森林整備課
45	土地取引届出制度普及啓発事業	県土利用における土地取引の適正な届出を促すため、ホームページにより、制度等の周知を図るとともに、届出事務に関わりの深い行政書士、宅建業者等に対する説明会を実施し、普及・啓発を行う。	用地対策課
46	未来の土地のあり方に関する普及啓発事業	かけがえのない県土の大切さや今後の土地活用・管理について県民に考えてもらうため、パネル展や出前講座を実施し、徳島県の土地利用を取り巻く状況や課題等について、普及・啓発を行う。	用地対策課
47	神戸淡路鳴門自動車道活用イベント事業	本四高速の利用促進や地域間交流を推進するとともに、全国から訪れる参加者に徳島県及び兵庫県の魅力を発信するため、関係自治体と本四高速株式会社が共同し、大鳴門橋や明石海峡大橋の管理通路の歩行を行うツアーを実施する。	高規格道路課
48	空き家判定士フォローアップ推進事業	空き家判定活動時に周辺住民の住宅相談も受けることのできる人材を育成するため、空き家以外の住宅・不動産に関する知識を習得する機会を設ける。	住宅課
49	天井耐震対策推進事業	市町村施設の特定天井（大規模空間を有する既存施設の天井）の耐震化を促進するため、県が先導的に取り組み、各種情報を提供する。	営繕課
50	小規模庁舎長寿命化計画策定支援事業	県有施設の長寿命化対策を行うため、延べ面積500㎡未満の小規模な庁舎等公用・公共施設について、長寿命化計画（中長期保全計画）を支援する。	営繕課
51	市町村建築物（新築・改築工事）発注者支援事業	市町村における円滑な工事発注のため、公共建築物の新築・改築工事の発注に係る支援を行う。	営繕課
52	水防体制周知事業	水防活動の更なる周知を図るため、水災害の防止や軽減、水防体制の整備等に功績を上げた者を表彰するとともに、市町村に対し、県管理河川での洪水の事前防災行動計画について作成支援を行う。	河川整備課
53	PFI市町村設置型浄化槽整備着手準備支援事業	市町村設置型浄化槽整備の新規導入を支援するため、関係団体と連携して、市町村が事業着手を判断するための予算等の予測シミュレーション、各地域の関係団体等に対する説明会、意見交換会や地域の実情に応じた特別目的会社の設立支援等を実施する。	水・環境課
54	旧吉野川浄化センター栄養塩管理運転実証事業	クロノリの養殖時期における周辺海域の窒素濃度低下を防ぐため、旧吉野川浄化センターにおいて栄養塩管理運転の実証実験を行い、その有効性や導入の可能性を検討する。	水・環境課

◆ゼロ予算事業一覧

番号	事業名	事業内容	担当課名
55	人工海浜環境保全モニタリング事業	沖洲人工海浜の良好な環境を維持していくため、海浜利用者との協働によりモニタリング調査や啓発イベントなどを実施する。	運輸政策課
56	路線バス人材確保支援事業	路線バスのドライバー不足緩和を図るため、県の発行する紙媒体等にバス事業者の求人情報、女性ドライバー情報等を掲載し、バス事業者のドライバー確保に対し側面支援を行う。	次世代交通課
57	「県庁舎見学魅力アップ」事業	若者の県政参加を促進するため、県庁舎見学のため来庁した児童・生徒に、生まれ年の県広報紙「OUR徳島」をプレゼントする。	監察評価課 〈県庁ふれあい室〉
58	「見て！知って！徳島県庁」事業	「開かれた県庁」として、多くの県民に県政に対する一層の理解と親しみを深めていただくため、県庁舎見学と県の取組みを紹介するミニ講座等を組み合わせた見学コースを設ける。	監察評価課 〈県庁ふれあい室〉
59	「すだちくんテラス」企画展示解説ガイド	県庁ふれあいセンター「すだちくんテラス」を活用した企画展示の効果的な情報発信のため、県庁舎見学の機会をとらえ、関係部局と連携し展示物の解説を行う。	監察評価課 〈県庁ふれあい室〉
60	「みんなで使って」防災啓発グッズ貸出事業	より住民に身近なイベント等での活用を図るため、地域住民等に対し、防災啓発パネルや防災紙芝居等の貸出しを行い、地域における防災意識の向上を促す。	南部総合県民局
61	学生災害予防ボランティア隊事業	地域における防災意識の更なる向上を図るため、平時から地域で住民の方々と連携を図る学生災害予防ボランティア隊員を募集し、防災活動への参加や学生への防災教育を実施する。	南部総合県民局
62	災害対応スキルアップ事業	災害対応スキルの向上を図るため、市町派遣職員を始め、南部総合県民局職員に対し、災害対応マニュアルの研修や防災訓練を実施する。	南部総合県民局
63	ちょっと涼んで！！おもてなし事業	「親しみのもてる庁舎」を目指すため、県民等から提供していただいた短冊と風鈴等を七夕飾りにして、美波・阿南各庁舎のロビーに飾り、来庁者をちょっとした「涼」でおもてなしする。	南部総合県民局
64	切れ目のない子育て支援バックアップ事業	切れ目のない子育てを支援するため、思春期、妊娠、子育てに関する教材や普及啓発資材を、各種団体や学校等、関係機関に貸し出すことにより、地域全体で子供を支える意識の醸成を図る。	南部総合県民局
65	「ちょっとお得な”ミニミニ講座”」健康支援事業	県民の健康づくりを支援するため、健康まつりや文化祭等、他機関が主催するイベント等に職員が講師となり、メンタルヘルス、COPD、感染症予防、野菜摂取量アップ等についてのミニ講座を行う。	南部総合県民局

◆ゼロ予算事業一覧

番号	事業名	事業内容	担当課名
66	動物愛護のこと知ってもらおう事業	動物愛護に関する県民の意識向上を図るため、動物愛護に関するパネル展を開催するとともに、市町、学校、団体、動物病院等の関係機関に貸し出し、啓発を行う。	南部総合県民局
67	南阿波DV対策推進事業	南部圏域でのDV被害の発生防止と早期発見・早期対応につなげるため、職員が講師となり、DV啓発講座やデートDV防止出前講座を実施するとともに、パネル展等による広報啓発を実施する。	南部総合県民局
68	「まなぼう災害医療等」臨地実習事業	南部圏域における防災対策に資する人材育成につなげるため、将来、保健・医療を担う県内の学生を対象に災害医療等への理解を深める実習を行う。	南部総合県民局
69	「知っとうで！」健康づくり普及啓発事業	健康づくりについて、来庁者への普及啓発を図るため、「健康増進普及月間」「自殺予防週間」など、健康づくりに関する月間・週間において、関連するパネル等を県民局ロビー等に展示する。	南部総合県民局
70	にし阿波・エシカル消費普及促進事業	環境に配慮した製品・サービスの購入や、地域の活性化に配慮した地産地消の促進など、持続可能なライフスタイルへの転換を図るエシカル消費の普及促進のため、啓発講座やパネル展等を実施する。	西部総合県民局
71	にし阿波・緊急ヘリポート点検支援事業	管内にある緊急ヘリポートの適切な管理状態を維持するため、地域住民・市町による定期的な点検作業を技術的に支援することにより、孤立可能性集落の安全安心を確保する。	西部総合県民局
72	にし阿波「命と暮らしを守る」防災出前講座事業	住民の防災意識の向上及び自主防災組織の活性化を図るため、防災出前講座を実施する。	西部総合県民局
73	人と動物（ペット）が共に暮らせる地域づくり事業	人と動物（ペット）が共に暮らせる環境づくりを推進するため、関係機関との連携を図り、西部圏域における動物の適正な飼養管理の普及啓発や動物由来感染症対策、災害時におけるペット対策を推進する。	西部総合県民局
74	にし阿波木育等推進事業	にし阿波地域の木材利用を進めるため、小中高への出前授業や県民への各種イベントにおいて木工体験や木のおもちゃにふれあう機会を設け、木材・木製品利用の意義を啓発する。	西部総合県民局
75	し世界農業遺産応援し隊事業	「世界農業遺産」に認定されたにし阿波の保全と活性化を図るため、「とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊」を活用し、地域住民との協働活動を推進する。	西部総合県民局
76	にし阿波の野菜産地育成事業	にし阿波において、秋から春の野菜の産地化を図るため、本県のブランド品目であるブロッコリーを始めとする多様な野菜品目の推進、生産安定及び作付の拡大に向けての支援を行う。	西部総合県民局

◆ゼロ予算事業一覧

番号	事業名	事業内容	担当課名
77	にし阿波・河川環境出前事業	「にし阿波」の環境保全への取組みの啓発と次世代を担う子供たちの環境への関心、保全意識の向上を図るため、小・中学校が実施する環境学習会へ職員が出向き環境学習を支援する。	西部総合県民局
78	教職員健康管理支援事業	職場ぐるみで取り組むことができる生活習慣改善対策を推進するため、県立学校を対象とし、福利厚生課の保健師が出前講座を実施する。	福利厚生課
79	地域国際人材活用応援事業	各市町村教委が地域の国際人材を活用して行う、小・中・高校生を対象とする英語コミュニケーション能力の育成や国際的視野を涵養する取組みを支援するため、実施状況のデータベース化、事業実施の指導・助言を行う。	グローバル・文化教育課
80	生活習慣改善プロジェクト推進事業	子供たちの生活習慣の改善や肥満予防を図るため、全ての小中高校で「生活習慣改善プロジェクト」の取組みを実施するとともに、中高校では生徒が自ら目標を立てて実行する「健康力アップ30日作戦」を行う。	体育学校安全課
81	新高校生自転車セーフティラリー事業	自転車利用の交通ルール遵守とマナーアップを図るため、学校単位で自転車安全カード（警告書）の交付数ゼロを目標に、「高校生自転車セーフティラリー」に取り組み、交通安全教室や交通マナーアップクラブの活動等を通して、安全運転に係る意識を高め、安全で安心な交通社会の実現を図る。	体育学校安全課
82	「とくしま社会教育主事の会」連携支援事業	地域の教育力向上のため、社会教育主事資格を有する者等で構成された「とくしま社会教育主事の会」の活動を支援し、互いに情報共有することにより連携を深め、社会教育の推進を図る。	生涯学習課
83	「百年の夢寄贈文庫の募集」事業	蔵書の充実を図るとともに、未来の読者のため、「百年の夢寄贈文庫」として個人や企業から本の寄贈を募る。	文化の森振興本部
84	文化の森学習応援事業	子どもたちの学力向上と文化施設の有効活用を図るため、学校の長期休業中、空き室を学習室として開放する。	文化の森振興本部
85	親子で楽しむ体験ひろば事業	親子や受講者同士でふれあいを深めるとともに、子育て支援の場づくりができる人材を育成するため、子供とその親を対象に各講座を開催する。	総合教育センター 生涯学習支援課
86	ファミリー体験学習推進プロジェクト事業	総合教育センターの活用を図るとともに、子供の学びへの興味・関心を高めるため、家族で参加できる様々な体験活動を企画、運営及びコーディネートする。	総合教育センター 生涯学習支援課
87	生涯学習支援課主催講座	地域住民の交流や子育て支援の場づくりができる人材を育成するため、総合教育センター生涯学習支援課主催講座の修了者や資格・特技を有する方々が講師となって、習得した技術を地域に広める。	総合教育センター 生涯学習支援課

◆ゼロ予算事業一覧

番号	事業名	事業内容	担当課名
88	労働委員会出前講座開催事業	高校生、大学生等を対象に、将来の就労等に備え、労働法の基礎知識を身につけていただき、労使トラブルを未然に防いでいただくため、労働委員会委員による講座を開催する。 また、使用者（経営者）側への周知啓発を図るため、使用者団体等を対象とした講座を開催する。	労働委員会事務局
89	「個別労働紛争処理制度」周知事業	労働委員会の「個別労働紛争処理制度」の周知を図るため、全国一斉の「個別労働紛争処理制度周知月間」に合わせて、労働委員会制度や活動内容を紹介するパネル展の開催や、労働委員会委員による街頭啓発活動等を実施する。	労働委員会事務局
90	スマート回廊探訪ツアーデイ事業（ダム・発電所見学会）	地球環境にやさしい自然エネルギー活用の拡大を図るとともに、自然エネルギー活用に関する企業局の取組み等を周知するため、企業局施設において、見学会や学習セミナーを開催する。	企業局 経営企画戦略課
91	地域自然エネルギー導入サポート事業	市町村や民間が主体となって整備する小水力発電などの自然エネルギーの導入を支援するため、企業局が有するノウハウ及びデータを活用し、幅広い技術支援を行う。	企業局 事業推進課
92	企業局施設点検ドローン活用事業	ダム・発電所等の高所・危険箇所の施設点検を効果的に行うため、ドローンの遠隔操縦や自動飛行点検（H30実施）の有効性を検証し、さらなる活用に取り組む。	企業局 事業推進課

総事業数 92事業
うち新規 13事業

◆県民協働・スポンサー事業一覧

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名	備考
1	㊦地域を守る「消防団」活性化推進事業	地域防災力の中核となる消防団の充実強化を図るため、学生や女性、消防団OB等多様な人材の活用による消防団員の確保や、経済団体と連携し、事業所への積極的な働きかけによる消防団を支援する環境づくりを推進する。	3,500	消防保安課	
2	㊦「頑張る女性消防団員」応援事業	女性参画による消防団活動の活性化を図るため、女性消防団員のスキルアップや団員の交流を促進するとともに、「女性活躍推進」をテーマとしたシンポジウムを開催する。	1,500	消防保安課	
3	住民主体の「災害関連死ゼロ！」対策推進事業	避難所等における「防ぎ得た死」をなくすため、「災害関連死」の防止に重点を置いた訓練を実施し、住民の自助・共助で対応できる避難所運営体制の構築を支援する。	2,600	防災人材育成センター	
4	交通事故防止プロジェクト推進事業のうち「拳県一致交通安全県民大会」の開催	交通事故のない安全安心な徳島づくりの機運を醸成するため、県民の皆様とともに交通安全意識の高揚を図る。	1,000	消費者くらし政策課	
5	消費生活センター「戦略拠点機能」強化事業のうちとくしま「消費者教育人材バンク」による出前講座の展開	学校や地域、職場などそれぞれの特性に応じた消費者教育を推進するため、より高度な知識・技術を有する専門家を発掘し、ニーズに応じた消費者教育を提供することにより、県民総ぐるみでの消費者力の向上を図るとともに、架空請求被害防止に向けた啓発を実施する。	1,900	消費者くらし政策課	
6	㊦若者発！「進化する総合計画」プロデュース事業	若者の意見を県政に反映する仕組みを確立するとともに、地元徳島のことを深く知り、愛着や誇りを持った「ひとつづくり」へとつなげるため、高校生等を対象に、地域の有識者を交えた対話集会を開催し、県政の最新情報を発信することはもとより、「徳島の現在・未来」について考える機会を創出する。	3,500	総合政策課	
7	生活支援ロボットを活用した社会参加実証事業	心身の機能が低下し動けなくなる「生活不活発病」を予防するとともに、高齢化社会における介護負担の増加や災害時の避難など県民が直面する課題を解決し、県民生活の安全安心の実現を図るため、寄附いただいた生活支援ロボットを活用し、実証実験を行う。	—	総合政策課	再掲
8	オープンデータ推進事業	官民の枠を超えた情報交流の推進及び県民の利便性向上等を図るため、「徳島県オープンデータポータルサイト」を活用し、本県公共データの民間開放を推進するとともに、市町村との連携や県民からのアイデア取り入れなどにより、データ利活用環境がさらに充実するよう事業に取り組む。	875	統計データ課	
9	県立総合大学校展開事業（とくしま学博士育成支援事業）	「まなびーあ徳島」での学びを通してとくしま学博士として認定された方々のスキルアップや、講師としての活躍を推進するため、県有施設の無償提供や、広報などの支援を行う。	41	県立総合大学校本部	
10	とくしま産学官連携プラットフォーム形成推進事業のうちボランティアパスポート制度事業	地域の未来を創造する人材を育成するため、県内大学等と連携して、「ボランティアパスポート制度」を拡充し、県がボランティアメニューを提供するとともに、大学はボランティア活動を単位に認めることで、学生によるボランティア活動を推進する。	1,120	県立総合大学校本部	
11	とくしま移住促進・フォローアップ事業	移住者の定着や地域での活動を支援するため、空き家を活用した地域活性化事業や都市と地方の交流事業など、「移住者の新たな地域貢献事例」を県HPやSNSで発信する。	—	地方創生推進課	再掲
12	「ICT（愛して）まなびプロジェクト」事業	将来のICT人材を育成するため、ICT企業などとタイアップし、子どもでも楽しめる体験型のICT機器に触れる機会を創出する。	—	地域振興課	再掲

◆県民協働・スポンサー事業一覧

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名	備考
13	㊦とくしま共助支援プロジェクト	共助社会実現のため、フォーラム等の開催により社会貢献活動に対する県民の機運醸成を図るとともに、学校等への出前授業などを通じた次世代の人材育成、さらに、NPOの活動を支援するため、法人運営・資金に関する各種講座・研修などを実施する。	2,890	県民環境政策課	
14	㊦人権侵害ネットモニタリング強化事業	インターネット上の差別書き込みの抑止・削減や人権意識の高揚を図るため、大学生等を中心にとくしま人権ネットモニターを募集し、連携してモニタリングを実施する。	1,500	男女参画・人権課	
15	環境首都とくしま創造センター運営事業	「環境首都とくしま」の実現を目指すため、環境活動の拠点である「環境首都とくしま創造センター」の運営を行い、環境学習・教育や地球温暖化対策などの取組みを支援する。	8,605	環境首都課	
16	㊦エシカル消費で加速！脱炭素「ステップアップ」事業	県民総活躍で「脱炭素社会の実現」を加速させるため、ICTを活用した食品ロス削減モデルの検討・試験運用を県内企業と連携して行うとともに、消費者行政新未来創造オフィスと連携した啓発活動、「エコみらいとくしま」における「環境学習・教育」等を展開する。	11,400	環境首都課	
17	「未来へつなぐとくしま生物多様性」活動推進事業	徳島の豊かな生物多様性を未来へと継承するため、とくしま生物多様性センターを中心とした県民への普及啓発のほか、希少野生生物の保全等を推進する。	7,254	環境首都課	
18	㊦自然エネルギー活用プロジェクトチーム(仮称)の創設	エネルギーの地産地消、地域経済の活性化、ビジネスチャンスの創出を推進するため、産学官金連携による自然エネルギー活用推進体制を構築する。	—	環境首都課 (自然エネルギー推進室)	再掲
19	廃棄物適正処理総合強化推進事業	廃棄物の不法投棄等を撲滅するため、県民ボランティアや不法投棄通報等協定を締結した企業・団体との協働による啓発・監視活動等を実施する。	2,338	環境指導課	
20	若者と連携した自殺予防啓発事業	自殺予防の啓発を図るため、県内の学生等と連携し、大学祭における啓発活動、相談窓口の周知及び啓発グッズのデザイン検討・作成などを行う。	—	保健福祉政策課	再掲
21	自治体・協定団体間パワーアップ事業	自殺対策の現場レベルにおける地域の自殺対策の中心的役割を担う市町村、県内関係団体、教員及び学校関係者等と一層の連携強化を図るため、研修・情報共有を行う。	170	保健福祉政策課	
22	自殺対策啓発推進事業	自殺予防について広く県民に周知するため、大型商業施設など、多様な世代・主体が集まる場所において、民間団体のボランティアとともに啓発活動を実施する。	828	保健福祉政策課	
23	健康長寿・人生100年時代への挑戦「打糖!!糖尿病」応援推進事業のうちチャレンジ!健康寿命アップ事業	「健康寿命」を延伸するため、広く県民から「とくしま健康づくりチャレンジャー」を募集し、住民主体の健康づくり運動を推進するとともに、「健康寿命延伸」に向けた効果的な普及啓発を実施することにより、更なる「健康とくしま運動」の推進を図る。	—	健康づくり課	
24	健康とくしま運動応援事業	県民の健康づくり意識の向上を図るため、各種団体、企業等と協定を締結し、健康とくしま運動の普及を促進する。	—	健康づくり課	再掲
25	がん検診受診促進応援事業	がん検診の受診率アップを図るため、民間企業等とがん検診受診に関する協定を締結し、従業員並びに関係者等のがん検診受診促進の啓発や、職場におけるがん患者の理解などを促進する。	—	健康づくり課	再掲
26	「とくしま」から抜けよう「難病支援の輪」推進事業のうち患者団体との連携事業	地域で生活する難病患者やその家族等が抱えている様々な悩みや不安の解消を図るため、難病患者支援活動団体(ボランティア団体又はNPO法人)から難病相談支援事業に係る事業提案を募集、協働で事業を実施し、患者目線でのきめ細やかな支援対策を推進する。	1,998	健康づくり課 (感染症・疾病対策室)	

◆県民協働・スポンサー事業一覧

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名	備考
27	依存症対策総合支援事業のうち 酒害相談事業	アルコール依存症の自助グループである断酒会の会員を、酒害相談員として委嘱し、相談対象者の酒害に関する相談に応じ、再発防止等の援助活動を実施する。	456	精神保健福祉センター	
28	フレイル予防推進事業のうち フレイルサポーター養成事業	アクティブシニアが主役となり、地域で支え合う「集いの場」を県民協働で創出し、県民総ぐるみでフレイル予防推進を図るため、アクティブシニアの自発的な参加による「フレイルサポーター」の養成を実施する。	2,174	長寿いきがい課	
29	心のバリアフリー☆アンバサダー養成事業	社会的障壁（バリア）の除去のため、障がい者をはじめとする多様な人々とコミュニケーションをとる際、知っておきたい配慮に関する講習会を実施し、受講者を「アンバサダー」として認定するとともに、アンバサダーによる普及啓発を実施する。	763	障がい福祉課	
30	⑩高校生との商品開発 展開事業	「顧客が買いたい県産品」の販路拡大を図るため、県内高等学校等とのコラボレーションによる新たな視点を取り入れた商品開発、販売を支援する。	—	観光政策課	再掲
31	県産品「地産知消」推進事業	「県民に愛される県産品」の消費拡大を図るため、物産関係団体等と連携し、県産品への理解や興味、「地産知消（知って消費する）」を推進する体験型の出前講座を実施する。	—	観光政策課	再掲
32	産学官連携によるグローバル人材育成事業	県内企業のグローバル化を図るため、経済団体・県内企業や高等教育機関との協働により、海外展開に取り組む県内企業のプロジェクトに参画する実践的な留学等を支援し、地域に根ざしたグローバル人材の育成を行う。	7,200	国際課	
33	「マチ★アソビ」来場者満足度向上事業のうち ボランティアによる多言語案内の実施	「マチ★アソビ」において、外国人がイベントを楽しむ、その満足度を向上させるため、英語や中国語等の語学ボランティアの配置や案内看板等の設置など外国人の受入環境を整備する。	5,700	にぎわいづくり課	
34	「アニメの聖地とくしま」魅力パワーアップ事業のうち 大学との協働による体験型イベントの企画	「マチ★アソビ」において、イベントの充実を図るため、大学との協働による、徳島の資源等を活用した体験型イベントを企画する。	22,300	にぎわいづくり課	
35	⑩縁から絆へ！絆応援し隊事業	多様な人々による農山漁村の応援体制を構築するため、「県人会」や「とくしまで住み隊」等との新たな協働により、本県に縁ある人々の「とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊」活動を促進する。	1,830	農山漁村振興課	
36	⑩「森林(もり)の番人」ステップアップ事業	森林の適正な管理を推進するため、地域に根ざした「森林(もり)の番人」の認定と資質の向上を図り、監視・情報収集体制を強化する。	3,568	森林整備課	
37	みどりのキャンパスプロジェクト事業	第26回全国「みどりの愛護」のつどいで高まった緑化推進の機運を更に盛り上げるため、公募により、都市公園内の花壇「みどりのキャンパス」を一定期間、民間団体に貸し出し、官民協働で花壇づくりを行う。	—	都市計画課	
38	木造住宅耐震化促進事業	木造住宅の耐震化を促進するため、建築関係団体、耐震改修施行者等と連携し、耐震技術者の養成や相談所の設置、各種イベントでの耐震相談会などを実施する。	7,600	住宅課 (建築指導室)	
39	耐震シェルター設置支援事業	地震による住宅の倒壊から命を守るため、耐震シェルター設置工事を市町村と連携して支援するとともに、補助対象者に啓発モニターとして協力を仰ぎ、協働で啓発活動を実施する。	10,000	住宅課 (建築指導室)	
40	鉄道「利用促進」協働モデル・マイルール魅力発信事業	地域公共交通の維持・確保を図るため、鉄道の利用促進や活性化に資するモデル的な取組みを行う団体に対し支援を行う。	2,000	次世代交通課	

◆県民協働・スポンサー事業一覧

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名	備考
41	㊦県庁ふれあいセンター「すだちくんテラス」パワーアップ事業のうち四季を感じる「すだちくんテラス」事業	県庁ふれあいセンター「すだちくんテラス」の県政情報発信拠点としての魅力アップを図るため、子どもや高齢者、学生等と共に、季節感のある装飾を演出する。	1,200	監察評価課 (県庁ふれあい室)	
42	学生災害予防ボランティア隊事業	地域における防災意識の更なる向上を図るため、平時から地域で住民の方々と連携を図る学生災害予防ボランティア隊員を募集し、防災活動への参加や学生への防災教育を実施する。	—	南部総合県民局	再掲
43	㊦みなみで総活躍！まち・ひと・しごと次代承継事業	「ひと」と「しごと」の好循環による持続可能な「まち」づくりを推進するため、管内5市町と連携し、徳島ファンの創出・拡大や、起業等の促進による移住・定住の深化、映画を活用したIoT関連企業等の誘致・集積などに取り組む。	13,000	南部総合県民局	
44	㊦文化・スポーツ魅力創造事業	「儲かる観光」による「持続可能な観光地域づくり」の実現を図るため、インバウンドを拡大するプロモーションの強化や「DMO・四国の右下観光局」を核とした広域観光の本格展開、伝統文化活用による体験型観光の推進、東京オリパラ・WMGの機運醸成など、文化とスポーツによるレガシーの創出に取り組む。	29,000	南部総合県民局	
45	ちょっと涼んで！！おもてなし事業	「親しみのもてる庁舎」を目指すため、県民等から提供していただいた短冊と風鈴等を七夕飾りにして、美波・阿南各庁舎のロビーに飾り、来庁者をちょっとした「涼」でおもてなし。	—	南部総合県民局	再掲
46	海とつながるまちづくり事業	家族ぐるみで環境を考えて行動することで、海を思いやるまちづくりを推進するため、県南の海浜環境や千年サンゴをはじめとする希少生物の保全に地域と連携して取り組むとともに、海に繋がる河川の水質や生活系廃棄物の問題を学び、生活と環境のつながりを考える機会を創出する。	1,410	南部総合県民局	
47	環づくりボランティア促進事業	県南部の環境保全活動への高校生等の参加を促進するため、環境問題の解決に産学民官協働で取り組む「みなみから届ける環づくり会議」において「ボランティア活動証明制度」の活用と同制度の周知・拡充を図る。	180	南部総合県民局	
48	㊦海部の“地から”魅力ある農業展開支援事業	「きゅうりタウン構想」を核とした海部地域の活性化を図るため、きゅうりタウンのノウハウを活用し、他品目への横展開を行うとともに、キュウリの新規就農者の自立・定着に取り組む。	2,400	南部総合県民局	
49	「海部郡の海の幸」創出事業	漁業者の高齢化や担い手不足、さらには藻場の衰退による資源量の減少などに対応するため、「とくしま海部水産物確立協議会」を中心としたブランド展開の加速化を図り、新たな海の幸の創出に加え、実践的な体験漁業の実施を通じた将来の担い手確保につなげる。	899	南部総合県民局	
50	㊦勝利を掴め！花まちプロジェクト2021	那賀町の特産品「ケイトウ」を中心とした花き産地の再生と活性化を図るため、スポーツイベントのビクトリープーケとして提案し、新たな需用拡大に繋げるとともに、担い手確保や生産供給体制の強化に取り組む。	600	南部総合県民局	
51	㊦人を育み、稔りを生む阿南・那賀モデル「農の里」づくり事業	阿南・那賀地域の農業再生や新たな産地育成を図るため、広域的な就農支援体制を整備し、産地や地域住民が主体となり「担い手確保」と「もうかる農業」を实践する地域「農の里」づくりに取り組む。	1,800	南部総合県民局	
52	㊦西部健康防災公園利活用推進事業のうち「西部健康防災公園」利活用モデル支援事業	50ヘクタールの広大な敷地をもつ「西部健康防災公園」のさらなる利活用を図るため、広く利活用のアイデアを募集し、「利活用モデル」として実施する。	2,000	西部総合県民局	

◆県民協働・スポンサー事業一覧

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名	備考
53	㊦西部健康防災公園利活用推進事業のうち糖尿病予防啓発事業	西部圏域における糖尿病対策を推進するため、地域住民や医師会、商工会等の関係団体と連携し、運動習慣の定着に向けた健康講座や糖尿病予防啓発イベントなどを実施する。	938	西部総合県民局	
54	㊦次代へつなぐ！剣山ファン拡大事業のうち剣山サポータークラブ活動推進事業	剣山を「日本の宝」として次世代に継承していくため、「剣山サポータークラブ」等と連携し、魅力体験イベントや自然保護活動を展開する。	1,589	西部総合県民局	
55	㊦世界農業遺産応援し隊事業	「世界農業遺産」に認定されたにし阿波の保全と活性化を図るため、「とくしま農山漁村（ふるさと）応援し隊」を活用し、地域住民との協働活動を推進する。	—	西部総合県民局	再掲
56	「百年の夢寄贈文庫の募集」事業	蔵書の充実を図るとともに、未来の読者のため、「百年の夢寄贈文庫」として個人や企業から本の寄贈を募る。	—	文化の森振興本部	再掲
57	生涯学習支援課主催講座	地域住民の交流や子育て支援の場づくりができる人材を育成するため、総合教育センター生涯学習支援課主催講座の修了者や資格・特技を有する方々が講師となって、習得した技術を地域に広める。	—	総合教育センター生涯学習支援課	再掲
58	まなびの丘フェスティバル事業	県民のまなびを支援し、地域社会等との交流を促すため、総合教育センター生涯学習支援課主催講座や県民企画講座等に参加される県民の皆様と協働して、体験学習、講演会、発表会、展示等の諸行事を実施する。	—	総合教育センター生涯学習支援課	
59	とくしま自然エネルギー探検隊事業	自然エネルギーで発電事業を行う企業局施設を活用した環境に関する普及啓発に向け、環境学習に取り組む団体と連携し、川口ダム自然エネルギーミュージアム、水力発電所、メガソーラー発電所など企業局施設等を巡るバスツアーを開催するとともに、川口ダム湖畔の「森林体験エリア」で森林体験学習を行う。	2,000	企業局 経営企画戦略課	
合計			173,626		

総事業数 59事業

うち新規 20事業

◆リタイアインフラ価値創造事業

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名
1	未利用財産等有効活用事業	地域の社会貢献活動や経済活動の活性化に資するとともに、歳入を確保するため、「県有施設空きスペース」の貸付や「未利用財産」の貸付を行う。	—	管財課
2	徳島県PPP/PFIプラットフォーム事業	PPP/PFI事業に対する県内企業の積極的参画を促進するため、県内企業と県・市町村等で構成する「徳島県PPP/PFIプラットフォーム」を活用し、実務知識習得や企画・立案スキルの更なる向上を図る。	1,000	管財課
3	新里山の「宝」を再発見！にぎわい拠点整備事業	果樹のシンボリックな施設である「旧果樹研究所」を活用し、カンキツ産地の強化はもとより、中山間地域における農業振興を核とした地域活性化を図るため、経営感覚に優れたカンキツ人材の育成等を図るための施設整備を行う。	151,300	経営推進課
4	新新たな出会いSPOT創出事業	リタイアインフラに新たな価値を創出し、有効活用を図るため、作成する地域の観光計画への位置付けや実橋実験、イベント等を行う。	1,500	道路整備課
5	「とくしま回帰」住宅対策総合支援センター事業	地方創生を見据えた住宅対策を総合的に推進し、移住者等の受け皿となる体制整備を図るため、住宅対策総合支援センターを核として空き家利活用の取組みを推進する。	17,155	住宅課
6	空き家再生等促進事業	地方創生を見据えた住宅対策を総合的に推進するため、老朽化して危険な空き家の除却や、利活用可能な空き家再生に係る支援を行う。	32,000	住宅課
7	新「使える空き家」掘り起こし促進事業	移住者の受け皿を確保するため、空き家調査や空き家提供までのさまざまなフェーズでのサポートを行うことで、利活用可能な「使える空き家」を掘り起こす。	2,100	住宅課
8	新「とくしま・移住・DIY」空き家利活用促進事業	空き家利活用の促進と移住者の増加を図るため、DIYならではの空き家を所有・活用する喜びと愛着を持ってもらう「手作りを後押し」する講習会を行い、空き家の新たな利活用層を発掘する。	3,900	住宅課
9	新万代中央ふ頭既存ストック活用支援事業	万代中央ふ頭において、更なる地域活性化等を図るため、民間資本を活用して旧タクシーメーター検査場をにぎわい施設へと転換するとともに、事業者が行う施設改修工事に対する経費補助を行う。	3,500	運輸政策課 〈港にぎわい 振興室〉
10	新水力発電の戦略的展開事業のうち、日野谷発電所の最大限活用事業	日野谷発電所の最大発電能力を活かすため、取水量増加による実機試験を行い、既存設備の最大限活用を図る。	9,460	企業局 事業推進課

◆リタイアインフラ価値創造事業

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名
11	工業用水道施設の強靱化本格展開事業のうち、吉野川北岸工業用水道浄水場の浸水対策、管理本館リニューアル及び防災備蓄倉庫増設	「徳島県中央構造線・活断層地震」に備える新たな取組みとして、発災時に吉野川北岸工業用水道の早期復旧を図るため、浄水場を有効活用し、平時は防災訓練・研修に利用、発災時は復旧活動拠点となる施設を整備する。	252,120	企業局 事業推進課 〈施設基盤整備室〉
合計			474,035	

総事業数 11事業
うち新規 6事業

◆歳出の中から歳入を生み出す取組み

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名	備考
1	徳島ブランドグローバルスタンダード事業	一貫した衛生管理による安全・安心・高品質な「徳島ブランド」の確立による販路拡大と食品事業者への円滑なHACCP導入を図るため、HACCPアドバイザーの育成や活用、相談窓口の設置などの支援を行う。	6,750	安全衛生課	
2	阿波地美栄衛生管理スキルアップ事業	阿波地美栄の安全性の確保とそのアピールを行うため、処理施設の衛生指導及び管理状況の把握を行うとともに、「阿波地美栄」処理施設衛生管理認証制度による認証を行う。	2,309	安全衛生課	
3	地方大学・地域産業創生事業	全国を上回る速度での急速な少子高齢化の進行や、進学・就職による若者の都市部への流出を抑制するため、国の「地方大学・地域産業創生交付金」を活用し、本県の強みである「光応用専門人材の育成」及び「光関連産業の振興」を推進する。	1,370,000	総合政策課	
4	オープンデータ推進事業	官民の枠を超えた情報交流の推進及び県民の利便性向上等を図るため、「徳島県オープンデータポータルサイト」を活用し、本県公共データの民間開放を推進するとともに、市町村との連携や県民からのアイデア取り入れなどにより、データ活用環境がさらに充実するよう事業に取り組む。	875	統計データ課	
5	未来につなげる広報広聴事業のうち新機軸の広報展開	海外向けのSNS広告を展開し、新たな「徳島ファン」の獲得につなげる。また、リンク先を県HPの外国語動画ページとすることで、徳島のブランド力向上、ひいてはインバウンド誘客につなげる。	8,000	秘書課	
6	新CMSクラウド・サービス展開事業	地元ICT事業者の振興並びに新たな県収入の確保を実現するため、県で開発したホームページシステム(新CMS)の全国自治体等に対する普及活動を強化する。	2,200	スマート県庁推進課	
7	OSS人材育成・販路拡大支援事業	OSSを活用できる技術者や情報関連企業の育成・支援に取り組むとともに、東京で開催される「地方自治情報化推進フェア」への出展を通じて、地場企業が開発したOSS製品の利用促進・販路拡大を支援することにより、本県産業の振興や雇用の促進、地域活性化に繋げていくための取組みを行う。	400	スマート県庁推進課	
8	「緩和策」「適応策」で進める気候変動対策推進事業のうち地域省エネクレジット活用事業	家庭部門における温暖化対策として、省エネ活動によるCO2削減量を「クレジット化」し、地域におけるCO2排出削減及び資金の循環を促す地域独自のクレジット活用事業を実施する。	1,000	環境首都課	
9	水素エネルギー「社会実装」推進事業のうち水素ビジネス構築支援事業	産学官連携による「水素ビジネス」推進に向けたプラットフォームを構築し、セミナーやワークショップ、企業間マッチングなど水素関連産業の振興を総合的に支援するとともに、燃料電池船やUAV(燃料電池活用)など、次世代を担う水素モビリティの活用策について、先進モデルの構築を目指した検討を進める。	2,646	環境首都課 (自然エネルギー推進室)	
10	ワールドマスターズゲームズ2021関西開催準備事業	ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催効果を、生涯スポーツの振興、交流人口の拡大といったレガシー創出へと繋げるため、平成30年度の調査で把握した、大会開催に向けた諸課題・成功要因等を参考に、競技運営態勢の整備や国内外における広報活動を実施する。	76,000	スポーツ振興課	
11	糖尿病対策総合戦略事業	「健康とくしま」を実現するため、生活習慣の改善や糖尿病の発症予防、重症化・合併症の予防を図るとともに、健康経営の普及推進に向けた取組みを実施する。	6,720	健康づくり課	

◆歳出の中から歳入を生み出す取組み

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名	備考
12	④COPD対策強化事業	COPDによる死亡率の改善を図るため、「若年者」や「働き世代」の健康づくりの推進に焦点を当て、「防煙対策」や「早期発見・早期治療対策」に取り組む。	1,238	健康づくり課	
13	④健康長寿・人生100年代への挑戦「打糖!!糖尿病」応援推進事業	県民を挙げての糖尿病対策として、アプリを活用した「健康ポイント事業」や「介護保険施設等“健康にぎわいの場”での運動教室」等を実施し、健康長寿の実現を図る。	32,800	健康づくり課	
14	④慢性腎臓病(CKD)対策強化推進事業	CKD患者の早期かつ適切な診療を可能にするため、慢性腎臓病医療連携協議会の設置や医療従事者等を対象とした研修会を開催するとともに、CKD診療連携パスを作成するなど、かかりつけ医と専門医の診療連携体制を構築する。	1,000	健康づくり課	
15	企業誘致対策費のうち企業立地促進事業費補助金	県内への企業立地を促進するため、県内に立地する企業に対し補助金を交付する。	1,301,000	企業支援課	
16	企業誘致対策費のうち情報通信関連事業立地促進費補助金	情報通信関連事業所の立地を促進し、地域産業の情報化推進と雇用の場の提供を図るため、県内への情報通信関連事業所の立地を支援する。	150,000	企業支援課	
17	戦略的企業誘致強化事業	「ひと」「しごと」の回帰を促し、地域経済の活性化及び雇用の促進を図るため、ターゲットを絞った効果的な情報発信により企業立地を促進するとともに、IT人材の確保を支援する。	24,900	企業支援課	
18	④IT人材確保支援事業	あらゆる分野において、IoT、ビッグデータ、AI等の活用が進む中、IT技術者の需要増加による県内企業の人材不足を解消するため、国内外からの人材確保支援を行う。	3,000	企業支援課	
19	④とくしま「健幸」イノベーション創出促進事業	「とくしま『健幸』イノベーション構想」を推進し、健康・医療関連産業創出と糖尿病克服に向けた取組みを加速化するため、研究開発・事業化の活動を支援する。	53,000	新未来産業課	
20	LEDトータルサポート拠点機能強化事業	県内企業が開発・生産するLED応用製品の市場競争力を強化し、LEDバレイ構想の推進を図るため、LEDサポートセンターにおけるLED応用製品のワンストップの「性能評価体制」、並びにISO17025に基づく「LED測光試験所」としての機能を適切に管理運営する。	8,250	工業技術センター	
21	「とくしま県産品振興戦略」推進事業	県産品の認知度向上と販路拡大、本県への観光誘客に繋げるため、「とくしま県産品振興戦略」の施策に沿った事業を実施する。	4,246	観光政策課	
22	千客万来!「オール徳島」観光誘客プロモーション事業	「オール徳島」で旅行需要を喚起するため、官民一体となった「観光誘客プロモーション」を実施し、一般消費者や旅行会社向けの誘客営業を展開する。	61,500	観光政策課	
23	世界最高の情熱!阿波おどり体感事業(秋の阿波おどり)	阿波おどりの通年化を図り、観光誘客を促進するため、春の阿波おどり「はな・はる・フェスタ」、夏本番の阿波おどりに加え、「秋の阿波おどり~阿波おどり大絵巻」を開催する。	15,000	観光政策課	
24	コンベンション誘致促進事業	本県への交流人口の増加を図るため、コンベンション開催費助成や会場使用料助成により、積極的なコンベンション誘致を行うとともに、おもてなしの充実を図り、観光誘客を促進する。	34,800	観光政策課	
25	④とくしま周遊観光促進事業	県内の周遊観光を促進するため、おもてなしタクシーのサービス向上として、新たに、「クラウド型タクシーコールセンター」システムを導入するとともに、本県での宿泊を伴うレンタカー利用の訪日外国人向け旅行商品に対する助成制度を創設し、二次交通対策を強化する。	11,000	観光政策課	

◆歳出の中から歳入を生み出す取組み

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名	備考
26	㊦ナイトタイムエコノミー活性化事業	「徳島の夜の観光」の充実により、観光客の誘致と観光消費拡大による経済活性化を図るため、新たな「ナイトイベント」を企画する民間事業者を募集し、「ナイトタイムエコノミー」の活性化に直結する事業を支援する。	7,500	観光政策課	
27	㊦宿泊施設リノベーション支援事業	宿泊者数の増加を図り、地域経済活性化につながるため、「多くの観光客から選ばれ、再び宿泊したいと思われる施設」に向けて、宿泊事業者が行う施設のリノベーションに対して新たな支援を行う。	80,000	観光政策課	
28	森林資源3Dデータ構築事業	森林所有者情報や土地の境界情報を効率的に整備し、作業道や林道などの路網計画や施業計画を省力化するため、既存データ等を活用しGISデータの3D化を推進し、効率化と精度向上を図る。	10,330	林業戦略課	
29	とくしまの活鯉ブランド力向上事業	「はもといえば徳島」の定着と将来の消費者である若い世代の認知度向上を図るため、「徳島の活鯉料理味わいキャンペーン」による首都圏への販路拡大や料理学校等を対象とした「徳島の活鯉講座」などを実施する。	2,500	水産振興課	
30	徳島発！輝くむらのたから展開事業	都市との交流促進、インバウンド需要の獲得による地域活性化を図るため、地域資源を「観光コンテンツ」として活用するとともに、農林漁家民宿をはじめとする体験・交流施設の受入態勢強化を支援する。	7,100	農山漁村振興課	
31	徳島の魅力発信！徳島自動車道利用促進事業	高速道路の「新たな魅力」、「利便性」を実感してもらうため、各種イベントの実施や参加、年間を通してのPRにより、食文化をはじめとする「徳島の魅力」や「広域ネットワークのストック効果」を県内外に向けて広く発信し、徳島自動車道の利用促進を図る。	1,000	高規格道路課	
32	住まい・建物耐震化総合支援事業	住宅・建築物の耐震化をさらに促進するため、木造住宅や民間建築物の耐震化に対する支援強化を行うとともに、普及啓発活動により耐震化に向けた意識の向上を図る。	225,900	住宅課 (建築指導室)	
33	港湾管理施設長寿命化事業	港湾管理施設の適切な機能維持を図るため、コスト縮減も勘案した施設の長寿命化計画に基づく修繕工事を実施する。	150,435	運輸政策課	
34	クルーズ客船誘致促進事業	クルーズ客船寄港の受入体制の充実を図るとともに、新たなクルーズ客船の寄港の実現や寄港数増加を図るため、徳島小松島港の保安対策や二次交通対策等を実施するほか、積極的な誘致活動を展開する。	70,000	運輸政策課 (港にぎわい振興室)	
35	徳島小松島港コンテナ航路活性化事業	本県産業の国際化や地域経済の活性化を図るため、国際コンテナ物流拠点としての徳島小松島港における新たな貨物を創出し、さらには新規航路の開設による利便性の高い港を目指した支援を行う。	7,000	運輸政策課 (港にぎわい振興室)	
36	訪日外国人フリー券実証事業	路線バスの新たな需要の掘り起こしを図るため、バス事業者等と連携し、訪日外国人旅行者にとって公共交通機関の利便性向上に不可欠な「フリー券」を発行する実証事業を行う。	1,500	次世代交通課	
37	㊦新未来航空ネットワーク形成事業	空港を核とした交流拡大を図るため、国際定期便の安定就航と新たな定期路線開設に向けたチャーター便の運航に支援等を行うとともに、積極的なエアポートセールスを実施する。	88,000	次世代交通課	

◆歳出の中から歳入を生み出す取組み

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名	備考
38	◎県立学校施設長寿命化推進事業	県立学校施設において、児童生徒が安全・安心に学ぶことができる教育環境を確保するため、「県立学校施設長寿命化計画」に基づき、学校施設を長く賢く使用できるよう、建物を計画的に整備する。	1,064,837	施設整備課	
39	渦潮スポーツアカデミー推進事業	未来のトップアスリートを徳島から発掘・育成・強化するため、鳴門渦潮高校や鳴門・大塚スポーツパークを中心に、県内各大学や専門機関と連携しながら、各施設の特徴を活かして、大会・合宿・研修会等を展開する。	10,000	体育学校安全課	
40	駐在所リフォーム整備事業	長寿命化やライフサイクルコストの縮減を図るため、駐在所の建物・設備について修繕・リフォームを行う。	12,000	拠点整備課	
合計			4,916,736		

総事業数 40事業
うち新規 13事業

◆実証実験・モデル事業

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名
1	⑩加速する「とくしまゼロ作戦」緊急対策事業のうち地域連携・快適避難所運営モデル事業	住民主体の避難所運営体制づくりを促進するため、市町村が自主防災組織とともに、地域の様々な主体と連携して、実際の避難所で、その運営体制を構築する事業をモデル的に支援する。	1,000	防災人材育成センター
2	⑩動物由来感染症対策ネットワークモデル事業	「One Health (ワンヘルス)」の実現を目指すため、動物由来感染症に関して、医療・獣医療機関や近隣県、大学、研究機関との連携を強化し、動物の検査・診断体制の整備と情報共有を図り、「動物由来感染症ネットワーク・徳島モデル」を構築する。	4,000	安全衛生課
3	市町村適正管理推進モデル支援事業	「助けられる犬・猫殺処分ゼロ」を目指し、地域における動物の適正管理を推進するため、市町村がモデル的に実施する不妊去勢手術の推進や飼い主のいない猫への繁殖制限措置などを支援する。	5,050	動物愛護管理センター
4	生活支援ロボットを活用した社会参加実証事業	心身の機能が低下し動けなくなる「生活不活発病」を予防するとともに、高齢化社会における介護負担の増加や災害時の避難など県民が直面する課題を解決し、県民生活の安全安心の実現を図るため、寄附いただいた生活支援ロボットを活用し、実証実験を行う。	—	総合政策課
5	⑩未知への挑戦！「とくしま回帰」交付金のうち課題解決ドローン実証実験事業	ドローンの活用について、徳島が全国を先導し、目視外飛行による貨物配送の実用化を支援するため、新たなドローンの利用スタイルについて実証実験を行う。	2,000	地方創生推進課
6	⑩水素エネルギー「社会実装」推進事業のうち次世代水素モビリティの導入検討	燃料電池船やUAV (燃料電池活用) など、次世代を担う水素モビリティの活用を促進するため、先進モデルの構築を目指した検討を進める。	1,700	環境首都課 <自然エネルギー推進室>
7	⑩訪問看護出向支援事業	看護職員の知識や技術の向上及び在宅医療の質の向上を図るため、医療機関と訪問看護ステーションにおける看護職員の出向を支援する。	9,000	医療政策課
8	⑩医療・介護人材確保のための病院内保育所活用モデル事業	医療・介護人材を確保するため、病院内保育所において、近隣の診療所や介護施設等に勤務する職員の児童を、新たに受け入れる体制モデルの構築を図る。	9,000	医療政策課
9	⑩アクティブ・シニア生涯活躍加速化事業	高齢者の生きがいづくりと介護現場の人材確保を図るため、介護に関心がある方向けに「入門的研修」を実施するとともに、介護現場への徳島県版「介護助手」制度の本格的な普及や介護ロボットの導入を促進する。	39,800	長寿いきがい課
10	徳島県お試し発注「ええアイデア」強化促進事業	新たな課題や、先端技術に取り組む企業等を応援するため、従来から県が率先購入している、企業等の新製品やサービスの発注枠にAIサービス枠、デザイン・動画枠を加え、官公庁での受注実績を上げること等により、販路開拓を支援する。	9,000	企業支援課
11	AI・ロボット地域産業イノベーション推進事業	県内企業のロボット分野への参入促進と関連産業の集積を図るため、AI・IoTの技術を活用し、現場の課題を解決する高付加価値なロボットの技術開発に取組み、県内企業への技術移転・製品化を加速する。	8,000	新未来産業課
12	⑩農工商連携新分野進出支援事業	藍生産現場等における農業者の課題を解決するため、本県ものづくり企業が農業者と連携し、ロボット・機械器具等を開発・検証することにより、農作業の省力化・生産性向上及び藍製品開発の加速、本県ものづくり産業の活性化を図る。	2,500	新未来産業課

◆実証実験・モデル事業

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名
13	高機能素材関連産業創出事業	高機能素材関連産業の集積と活性化を図るため、「とくしま高機能素材活用コンソーシアム」を活用し、人材育成及び産学官連携による新用途開発を支援する。	3,500	新未来産業課
14	阿波ふうど機動力発揮ブランディング事業	県内外で県産品の認知度向上と販売拡大を加速するため、2台のPR車両の機動力と調理能力を活かした「攻めのプロモーション活動」を展開する。	24,500	もうかるブランド推進課
15	㊦阿波ふうど新物流ブランド創出モデル事業	遠隔市場に向けた最適な物流システムの構築と県産品の有利販売・ブランド化を同時に実現するため、航空貨物やモーダルシフトなど新物流システムのモデルを構築する。	8,000	もうかるブランド推進課
16	㊦園芸産地総合リノベーション事業	産地のリノベーションを図り、生産性の向上に繋げていくため、品目の抱える課題についてチームを編成し、共同選果体制整備、労働力の確保対策、なし・すだち等の産地の再編対策、花き産地の担い手育成と産地振興対策等を実践することにより、本県の「農産物のブランド化」と「もうかる農業の実践」を実現する。	14,300	もうかるブランド推進課
17	㊦藍増産事業	タデ藍の増産を図るため、藍師と連携し、収穫機の復刻や、共同乾燥場の整備に向けた検討を行うとともに、農福連携をさらに推進する。	3,000	もうかるブランド推進課
18	㊦もっと！とくしまエシカル農産物消費拡大・食育推進事業	とくしまエシカル農産物の消費拡大を進めるため、消費者に価値や意義を伝え、その認知度を向上し、選ばれる農産物となることで、持続可能性の高い農業の拡大と健康的で安全・安心な食文化を未来に継承する。	8,000	もうかるブランド推進課
19	徳島県産海外コールドチェーン構築事業	輸出拡大のボトルネックとなっている輸送コストの低減を図るため、CAコンテナ等を活用したEU向け輸送技術の確立を目指すとともに、新たな県産品の販路開拓を図るための最適な鮮度保持技術を検証する。	2,850	もうかるブランド推進課 〈輸出・六次化推進室〉
20	検疫クリア！輸出型園地「倍増」事業	輸出相手国の検疫条件等に対応できる輸出型園地の拡大を図るため、新たにアジア向け「なると金時」など、植物検疫等に適合する園地を育成する。	6,780	もうかるブランド推進課 〈輸出・六次化推進室〉
21	「食」が織りなす6次化産品海外展開事業	海外現地食文化と県産食材の融合により輸出の定着を図るため、「とくしまブランド海外協力店」等と連携し、現地食文化に合った県産食材のメニューづくりや情報発信を推進する。	2,380	もうかるブランド推進課 〈輸出・六次化推進室〉
22	㊦GIを活用！EU「とくしま三大香酸かんきつ」需要拡大事業	日EU・EPAの発効により更なる輸出拡大が見込めるEUにおいて、地理的表示保護制度(GI)に登録された「木頭ゆず」をはじめ、「すだち」、「ゆこう」の「とくしま三大香酸かんきつ」をリーディングブランドに、県産食材の更なる販路拡大を図るため、プロモーションを実施するとともに、現地シェフの需要に対応できる小口配送システムを構築する。	20,000	もうかるブランド推進課 〈輸出・六次化推進室〉
23	獣害に打ち勝つ「地域力」定着向上事業のうち鳥獣被害対策に取り組む「被害ゼロ集落」モデル育成事業	野生鳥獣による被害を未然に防ぐため、侵入防止柵の設置と機能維持・向上と併せ、集落環境整備や追い払い、住民自らが捕獲を行うなどの総合的な対策を継続的に行い、「集落全体の被害をなくす」ことを目標として取り組む集落をモデル的に育成する。	2,100	鳥獣対策・ふるさと創造課
24	㊦「阿波地美栄」供給体制強化事業	ジビエの安定供給を図るため、シカを餌付けしながら捕獲・一時飼養できる最適なプログラムを開発するとともに、飼養時の死亡率を軽減する「飼育舎」の開発や肉質改善等、一時飼養の実装に向けた課題を検証する。	4,000	鳥獣対策・ふるさと創造課

◆実証実験・モデル事業

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名
25	㊦「猪・鹿・猿ピンポイント捕獲大作戦！」事業	イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの効果的な捕獲を進め、この3獣種による農林業被害、生態系被害、人身被害などの軽減を図るため、ピンポイントで集中的に捕獲する事業や、IoTを活用した新たな技術の検証などを実施する。	14,400	鳥獣対策・ふるさと創造課
26	中規模酪農経営改善推進事業	中規模酪農家の収益力を強化するため、受精卵移植技術を活用した和子牛生産の定着と人工哺育・育成技術の高度化を図るとともに、牛群検定の普及を推進する。	1,660	畜産振興課
27	㊦野生鳥獣防除「家畜防疫徳島モデル」創出事業	「安全・安心な本県畜産物」や「ジビエ」を安定的に生産していくため、「家畜伝染病に対する野生鳥獣対策」を強化し、家畜衛生対策につなげる。	3,000	畜産振興課
28	未利用資源活用事業	「根元から梢まで」県産材利用を一層促進するため、未利用資源である樹皮や端材等を木質バイオマスとして有効利用を図る。	1,000	林業戦略課 〈新次元プロジェクト推進室〉
29	森林被害対策事業	林業におけるシカ被害の低減を図るため、裸地や新植地にICTを利用した囲いかな等を設置し、効率的なシカ捕獲のモデル実証を行う。	10,000	林業戦略課 〈新次元プロジェクト推進室〉
30	林業成長産業化徳島モデル創出事業	国から「林業成長産業化地域」の指定を受けた県南部地域において、県産材の生産増大につなげるため、エリアを越える円滑な流通と利用拡大を推進し、地域モデルの創出を支援する。	12,750	林業戦略課 〈新次元プロジェクト推進室〉
31	人づくり革命・漁業リカレント事業のうち 浜の担い手育成支援事業	青年の漁業就業意欲の向上及び就業後の定着促進を図るため、漁業協同組合が経営が不安定な漁業就業直後の青年漁業者等に対し、漁業にかかる資材購入費や住居費等について補助した場合、その経費について県が補助を行う。	17,250	水産振興課
32	ドローン活用による鳥獣被害対策技術の開発と実証	カモによるレンコンの食害を防止するため、カモの侵入を感知する技術や侵入したカモを水上ドローンで追い払う技術を開発し、生産現場での実証試験を行うことにより、レンコン栽培の安定化かつ高収量化のモデル構築を実施し、県内への普及を推進する。	2,884	経営推進課
33	競争に打ち勝つ！徳島新たな米づくり展開事業のうち 未来の農村を守る水稲大規模農家育成事業	競争力のある水田農業を展開し、地域の中心となる大規模農家を育成するため、IoTを活用した省力化や革新技術等の実証に取り組む。	400	経営推進課
34	㊦備えよう！「ため池事前復興」推進モデル事業	中央構造線活断層上のため池による災害を未然に防止するため、統廃合や代替水源の確保策を盛り込んだ「ため池事前復興モデル計画」を策定する。	5,000	生産基盤課
35	㊦未来をひらく「新3K・建設産業」創生事業	建設産業における担い手の確保・育成や生産性向上を図るため、IoTを活用した施工管理の効果等を検証する。	1,019	建設管理課
36	IoT等を活用した効率的なインフラストック管理事業のうち 橋ドッグ事業	橋梁点検の精度向上や効率化・省力化を推進するため、センサーを活用した観測やUAV（ドローン）等による点検を行い、診断のための基礎資料を作成する。	3,000	道路整備課

◆実証実験・モデル事業

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名
37	IoT等を活用した効率的なインフラストック管理事業のうち道路パトロールパワーアップ事業	舗装点検の精度向上や効率化・省力化を推進するため、パトロール車に計測機器を搭載し舗装劣化を自動的に点検・診断する。	20,000	道路整備課
38	住替え支援事業	耐震性を有しない木造住宅の除却を促進するため、建替えや住替えに伴う除却工事を市町村と連携して支援する。	15,000	住宅課 〈建築指導室〉
39	木造住宅耐震化促進事業	木造住宅の耐震化を促進するため、建築関係団体、耐震改修施行者等と連携し、耐震技術者の養成や相談所の設置、各種イベントでの耐震相談会などを実施する。	7,600	住宅課 〈建築指導室〉
40	耐震シェルター設置支援事業	地震による住宅の倒壊から命を守るため、耐震シェルター設置工事を市町村と連携して支援するとともに、補助対象者に啓発モニターとして協力を仰ぎ、協働で啓発活動を実施する。	10,000	住宅課 〈建築指導室〉
41	耐震補強計画支援モデル事業	木造住宅の耐震診断から改修工事につなげるため、耐震診断の結果をもとに補強計画と工事の概算見積の作成を市町村と連携して支援する。	6,750	住宅課 〈建築指導室〉
42	④地域の安全確保モデル事業	安全安心なまちづくりを推進するため、市町村、学校関係者、専門家、自治会等が連携し、通学路等における危険ブロック塀等の点検、注意喚起等を行うモデル事業を実施する。	25,000	住宅課 〈建築指導室〉
43	河川安全・安心協働モデル事業	河川の浸水被害を防止し、県民の安全・安心を確保するため、海部川等において、民間事業者との協働等により、堆積土砂の撤去及び有効活用を行う。	40,000	河川整備課
44	IoT等を活用した効率的なインフラストック管理事業のうちダム維持管理効率化事業	施設の戦略的な維持管理計画の構築を目指すため、ダムにおいて近接目視が困難な箇所をUAV（ドローン）により撮影し、点検を実施する。	0	流域水管理課
45	④きめ細やかな雨量情報提供事業	地域住民等が自らの判断による適切な避難行動及び市町村の適切な避難情報発令のため、土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設等にIoT雨量計を設置し、きめ細やかな雨量情報を提供する。	6,000	砂防防災課
46	旧吉野川浄化センター栄養塩管理運転実証事業	クロノリの養殖時期における周辺海域の窒素濃度低下を防ぐため、旧吉野川浄化センターにおいて栄養塩管理運転の実証実験を行い、その有効性や導入の可能性を検討する。	0	水・環境課
47	訪日外国人フリー券実証事業	路線バスの新たな需要の掘り起こしを図るため、バス事業者等と連携し、訪日外国人旅行者にとって公共交通機関の利便性向上に不可欠な「フリー券」を発行する実証事業を行う。	1,500	次世代交通課
48	徳島阿波おどり空港「二次交通」充実実証事業	本県へのインバウンド誘客及び県外誘客を図るため、空港から来県する個人旅行者をターゲットに「乗合・定額タクシー」実証運行を支援し、二次交通の充実に係る実証事業を行う。	1,000	次世代交通課

◆実証実験・モデル事業

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名
49	㊦シームレスなスマート会計実装事業	RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の本格実装で課題となる入力ミスを防止するため、AI-OCR（光学文字認識）の読取り実証を行う。	3,250	会計課
50	深化する南部防災減災地域力強化事業	南海トラフ巨大地震や頻発する風水害対策のほか、避難力の向上や避難生活におけるQOLの向上など、地域の防災力の強化を図るため、災害に備える体制づくりに取り組むとともに、災害関連死のきつかけとなる「フレイル（虚弱）」予防の視点を取り入れた健康づくりや要配慮者支援のための人材育成に取り組む。	2,300	南部総合県民局
51	㊦「四国の右下」防災旬間事業	切迫する南海トラフ巨大地震や頻発・激甚化する風水害など大規模災害を迎え撃つため、「四国の右下」防災旬間の設定や「防災まつり」の実施等により地域住民が防災減災を「自分事」として捉える機会をつくるとともに、地域、各防災関係機関との連携強化や発災時の情報収集体制の充実に取り組む。	2,500	南部総合県民局
52	「海部郡の海の幸」創出事業	漁業者の高齢化や担い手不足、さらには藻場の衰退による資源量の減少などに対応するため、「とくしま海部水産物確立協議会」を中心としたブランド展開の加速化を図り、新たな海の幸の創出に加え、実践的な体験漁業の実施を通じた将来の担い手確保につなげる。	899	南部総合県民局
53	㊦勝利を掴め！花まちプロジェクト2021	那賀町の特産品「ケイトウ」を中心とした花き産地の再生と活性化を図るため、スポーツイベントのビクトリーブーケとして提案し、新たな需用拡大に繋げるとともに、担い手確保や生産供給体制の強化に取り組む。	600	南部総合県民局
54	㊦人を育み、稔りを生む阿南・那賀モデル「農の里」づくり事業	阿南・那賀地域の農業再生や新たな産地育成を図るため、広域的な就農支援体制を整備し、産地や地域住民が主体となり「担い手確保」と「もうかる農業」を実践する地域「農の里」づくりに取り組む。	1,800	南部総合県民局
55	㊦西部健康防災公園利活用推進事業のうち「西部健康防災公園」利活用モデル支援事業	50ヘクタールの広大な敷地をもつ「西部健康防災公園」のさらなる利活用を図るため、広く利活用のアイデアを募集し、「利活用モデル」として実施する。	2,000	西部総合県民局
56	二地域居住を加速する「デュアルスクール」実証事業	地方と都市の交流人口の増加による地方創生と少子化への対応、子供の豊かな体験機会の提供による感性の育成を図るため、二地域居住にも対応した「新しい学校のかたち」のモデル化に向け、実証研究を行う。	6,335	教育創生課
57	新次元の消費者教育推進事業	「持続可能な社会」の実現に向けた消費者力の育成のため、消費者庁と連携・協働し、専門的知識を有する指導者の育成を目指した研修モデルの構築、「エシカル消費」推進に取り組む高校生による「エシカルフェス」の開催など、新次元の消費者教育の推進を図る。	10,000	学校教育課
58	㊦チャレンジ防災人材育成推進事業	地域防災の担い手となる人材を計画的に育成するため、小学校高学年を対象とした防災学習プログラム「あわっ子防災チャレンジ」を実施するとともに、中高校生及び教職員の「防災士」の資格取得を支援する。	6,450	体育学校安全課
59	進化する教室イノベーション事業	ICTを活用した「わかる授業」の効果を普及するため、モデル校の普通教室に移動式常設電子黒板を設置し、全ての授業で既存タブレットと連携させた、生徒の理解を深める授業を実践する。	24,846	総合教育センター教育情報課
60	教育関係ビッグデータ活用実証事業	児童生徒の学力や学習意欲、さらには教員の指導力等本県の総合的な教育力を向上させ、新しい未来を創造できる人材の育成に役立てるため、教育ビッグデータの分析・活用方法について検証する。	1,131	総合教育センター教育情報課

◆実証実験・モデル事業

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名
61	直流制御信号機等開発・実証推進モデル事業	実際の道路交通の場での新たな技術の運用を目指すため、試験運用に向けた実証候補地の検討を行う。	—	交通規制課
合計			457,784	

総事業数 61事業

うち新規 26事業

◆新未来実装事業一覧

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名
1	㊦災害救助犬等育成スキルアップ事業	大規模災害発生時の備えと動物愛護の推進を図るため、人命救助や行方不明者の捜索活動などを行う「災害救助犬」や、避難所や病院等を訪問し心のケアを行う「セラピードッグ」の育成やスキルアップを図る。	4,950	動物愛護管理センター
2	㊦とくしまI・O・T・A・I等ソリューション実装事業	地域課題の解決や県民サービスの向上等を図るため、「とくしまI・O・T等推進ネットワーク」を活用し、I・O・T・A・I等の新技術を用いた新たなソリューションを具現化するとともに、県内での積極的なI・O・T等の導入を加速する。	10,000	地域振興課
3	㊦水素エネルギー「社会実装」推進事業	水素エネルギーの「社会実装」を推進するため、水素ステーションの整備による「供給体制の構築」や、燃料電池バスをはじめ新たな水素モビリティ導入を促進する「需要の拡大」、県内における水素関連産業の裾野を広げる「水素ビジネス開拓支援」などの取組みを展開する。	350,000	環境首都課 〈自然エネルギー推進室〉
4	㊦地域交流等共生社会推進事業	地域において、障がい者とその家族が安心して生活できる支援体制の構築と、地域住民の交流促進を図り、共生社会の実現に資するため、平時は地域の交流拠点、災害時は福祉避難所となる機能を付加した地域生活支援拠点整備を支援する。	98,100	障がい福祉課
5	㊦クリエイティブ産業育成事業	本県をより魅力ある地域として差別化し、県外企業やクリエイターの関心を高め、関連産業の集積や地域活性化などに寄与するため、光ブロードバンド環境など本県の優れた立地環境や地域資源を活かした取組みを全国に先駆けて行う。	61,000	企業支援課
6	企業誘致対策費のうち情報通信関連事業立地促進費補助金	情報通信関連事業所の立地を促進し、地域産業の情報化推進と雇用の場の提供を図るため、県内への情報通信関連事業所の立地を支援する。	150,000	企業支援課
7	柔軟な働き方「テレワークするんじょ！」事業	県内のテレワークの普及を促進するため、企業に対する導入支援及び出前講座等を行うとともに、テレワーカーのスキルアップ研修等を実施する。	23,000	労働雇用戦略課
8	森林被害対策事業	林業におけるシカ被害の低減を図るため、裸地や新植地にICTを利用した囲いワナ等を設置し、効率的なシカ捕獲のモデル実証を行う。	10,000	林業戦略課 〈新次元プロジェクト推進室〉
9	㊦生産性革命を実現する徳島スマート農林水産業展開事業	作業の省力化や生産性を飛躍的に向上させるため、I・O・T・A・I等の最先端技術を活用した新技術の開発・実装を行うとともに、地域資源を活用した高付加価値化のための技術開発や新産業の創出に取り組む。	20,000	経営推進課
10	㊦応急仮設住宅事前復興事業	大規模災害の発生に備え、直ちに供給できる仮設住宅の「供給可能戸数2,3万戸以上」の用地を準備するため、民地調査(権利関係)による実効性のあるリスト作成を行うとともに、より快適な住環境となる配置計画を作成する。	6,000	都市計画課
11	阿佐鉄・飛躍「夢と希望のDMV導入プロジェクト」のうちDMV導入促進事業	車両自体が観光資源となり、「阿佐東地域の活性化」に大きく寄与するDMVの導入を促進するため、2020年の“世界初”となるDMVの本格的営業運行に向け、車両製作や駅舎改築に加え、テスト走行を実施する。	395,027	次世代交通課
12	㊦とくしま丸ごとAIコンシェルジュ(仮称)事業	県民をはじめ、移住希望者や外国人などからの県に関する問合せに適切に対応するため、平成29年度に実証実験を行った「阿波おどりAIコンシェルジュ」の成果を踏まえ、AIを活用して多言語で自動回答する総合窓口を県ホームページ上に構築する。	35,000	監察評価課 〈県庁ふれあい室〉

◆新未来実装事業一覧

(単位：千円)

番号	事業名	事業内容	予算額	担当課名
13	㊦シームレスなスマート会計実装事業	RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を活用した会計事務自動化実証の成果を全庁へ波及させるため、RPAの本格実装を行い、各課における支払事務の迅速化等を図る。	12,250	会計課
14	㊦海部の“地から”魅力ある農業展開支援事業	「きゅうりタウン構想」を核とした海部地域の活性化を図るため、きゅうりタウンのノウハウを活用し、他品目への横展開を行うとともに、キュウリの新規就農者の自立・定着に取り組む。	2,400	南部総合県民局
15	高等学校の多様なニーズに応える遠隔教育推進事業	過疎・少子化の進行により小規模化が進む高校を、多様な教育活動や魅力的な授業の展開により活性化するため、生徒の学習ニーズに対応した徳島ならではの遠隔授業の実施体制を構築し、そのノウハウを県内外へ発信する。	5,866	教育創生課
16	㊦企業局スマート化推進事業	水力発電所の設備保守及び運営管理の効率化を図るため、IoT、ビッグデータ及びAI等の先進技術を活用し、設備の故障を早期検知するAI異常予知システムを導入する。 また、工業用水道施設の運営管理の効率化を図るため、使用水量検針計器にスマートメーターを導入する。	25,300	企業局 事業推進課 経営企画戦略課
17	㊦水力発電の戦略的展開事業のうち 新神領発電所（仮称）建設事業	地球温暖化対策への貢献や平時における電力の地産地消の推進、さらには災害時の非常電源として活用が期待できる小水力発電の普及を図るため、神山町において、先導的モデルとなる、出力49kWの新神領発電所（仮称）を建設する。	50,925	企業局 事業推進課
合計			1,259,818	

総事業数 17事業

うち新規 12事業